

株式会社 M&A 総合研究所

自:2020年10月1日
至:2021年9月30日

貸借対照表

(2021年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,244,701	流動負債	439,508
現金及び預金	1,177,305	1年内返済予定の長期借入金	12,705
売掛金	53,894	リース債務	1,053
前払費用	13,501	未払金	28,512
固定資産	108,885	未払費用	36,778
有形固定資産	24,604	未払法人税等	208,827
建物	19,952	未払消費税	80,603
減価償却累計額(建物)	△565	前受金	51,813
建物(純額)	19,387	預り金	19,213
工具、器具及び備品	8,977	固定負債	136,300
減価償却累計額	△3,759	長期借入金	132,295
工具、器具及び備品(純額)	5,217	リース債務	4,005
無形固定資産	7,680	負債合計	575,809
ソフトウェア	3,275	(純資産の部)	
リース資産	4,405	株主資本	777,777
投資その他の資産	76,600	資本金	205,565
差入保証金	62,744	資本剰余金	205,555
繰延税金資産	13,855	資本準備金	205,555
		利益剰余金	366,655
		その他利益剰余金	366,655
		繰越利益剰余金	366,655
		(うち当期純利益)	(368,164)
		純資産合計	777,777
資産合計	1,353,586	負債純資産合計	1,353,586

個別注記表

重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	8～15年
工具、器具及び備品	3～8年

無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

なお、貸倒実績率及び貸倒懸念債権等特定の債権がないため、当事業年度においては貸倒引当金は計上しておりません。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法

税抜方式によっております。